2月7日
第3回CPC

炎症反応高値の遷延と左房内腫瘤を背景に，多発脳梗塞を発症した一例

症例　84歳　女性
主訴　血便
現病歴
　大腿骨骨折術後2週間目に血便を認め紹介受診。

左房内腫瘤
深部静脈血栓症
直腸壁肥厚
炎症反応高値　CRP20㎎/dl
　　WBC17000/㎣

第２病日　意識障害、左片麻痺出現し、多発脳梗塞発症。
第５病日　意識障害再増悪　急激な呼吸状態の悪化　血性痰　吐血あり。心肺停止

<研修医アセスメント>
左房粘液腫
→感染性粘液腫
→全身塞栓症（血便，多発性脳梗塞，血腫，血痰，吐血）

死因は吐物による窒息

<病理>
1. 全身性アミロイドーシス
　　（ATTR type）
　a. 心アミロイドーシス
　b. 両側肺アミロイドーシス
　c. 全身の中小型血管壁
　d. 脂肪組織間質
2. 全身性血栓塞栓症
a. 左房内血栓（30x25mm大）
b. [脳梗塞]
c. 深部静脈血栓症
d. 右肺下葉肺出血性梗塞